

感染症危機をめぐる国際政治と連携

学術フォーラム「パンデミックに世界はどう立ち向かうのか」 2021/10/23 詫摩佳代(東京都立大学法学部)



アウトライン

- 1. 国際保健協力とは何か?
- 2. 新型コロナをめぐって協力が遠のいたのはなぜか?
- 3. 次のパンデミックに備えるために何が必要か?



(1)国際保健協力とは何か?



保健協力の始まり

- •19世紀始め ヨーロッパでコレラの流行
- •1851年 国際衛生会議の開催
- •1903年 国際衛生協定の締約
- →政治対立に関係なく、協力可能な分野として評価される一幕も。

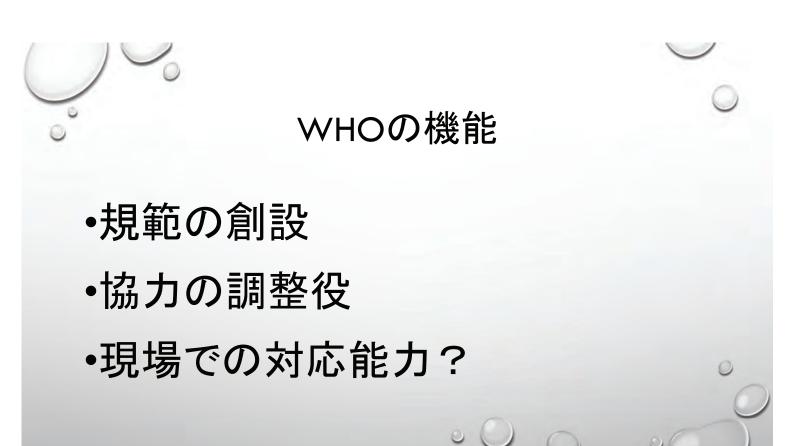


保健ガバナンスの研究動向

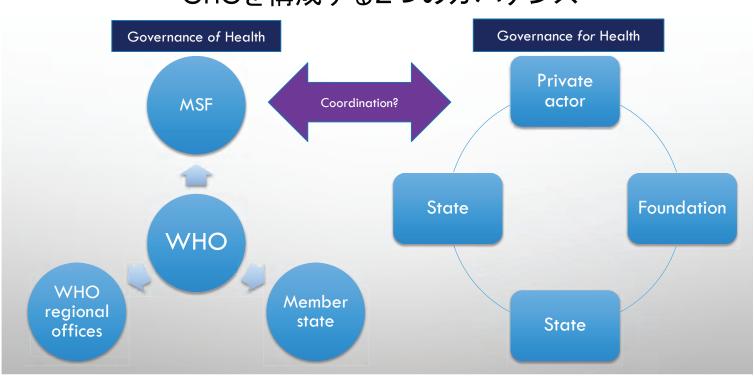
- ・グローバルガバナンスの一分野として、メジャーであったわけではない。
- ・2000年以降、安全保障の一環としてヘルスへの関心が高まる(エイズの感染拡大、「人間の安全保障」の影響)

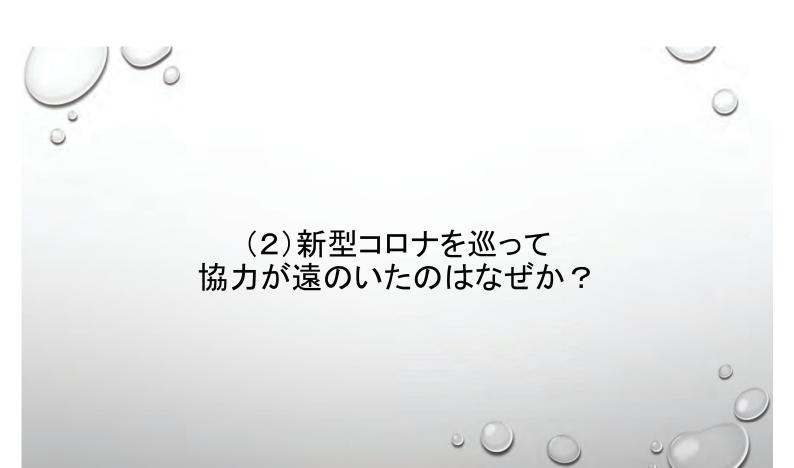
保健ガバナンスの構造





GHGを構成する2つのガバナンス







なぜ協力が遠のいたのか?

ウイルスの性格

・ 同時多発的→協力しにくい

国際政治上の問題

国際協力の衰退、自国第一、米中対立、WHOの信頼欠如

制度上の問題

グローバル化時代の感染症の特徴

グローバル化の 進展

感染症の広範囲 な領域への影響 対応の政治化、アクターの増加

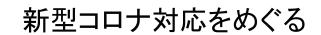
近年の感染症への政治的対応

- •2000年 エイズに関する安保理決議
- •2014年 エボラ出血熱に関する安保理決 議
- •2015年「持続可能な開発目標」に感染症 が含まれる

OBAMA TO U.N. 'DO MORE TO END EBOLA'









WHOから脱退



WHOを手懐けて、独自のルールで保健協 力を動かしたい



WHO改革に積極的 中国を抑え、法の支配、多国間協調という既存の規範を維持したい



なぜ協力が遠のいたのか?

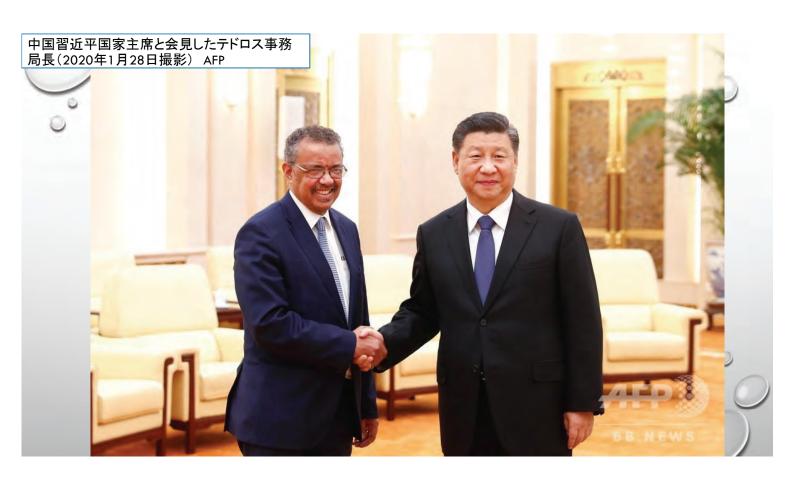
ウイルスの性格

・ 同時多発的→協力しにくい

国際政治上の問題

国際協力の衰退、自国第一、米中対立、WHOの信頼欠如

制度上の問題





なぜ協力が遠のいたのか?

ウイルスの性格

・ 同時多発的→協力しにくい

国際政治上の問題

・国際協力の衰退、自国第一、米中対立、WHOの信頼欠如

制度上の問題



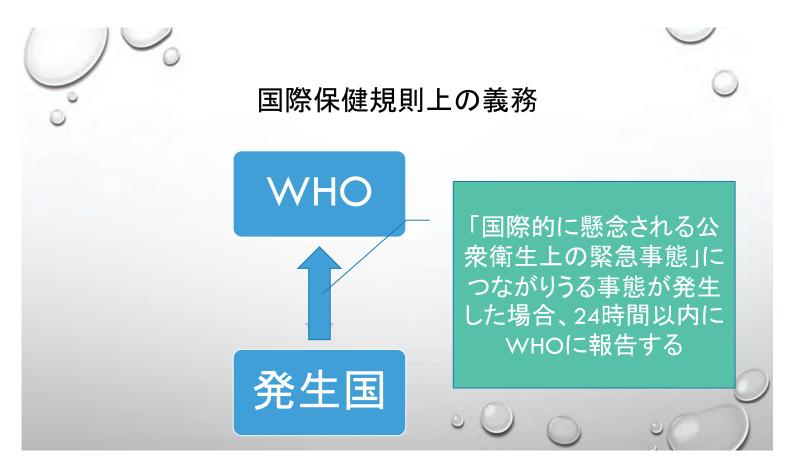
グローバル保健ガバナンスの構造的問題の数々

- 1. 状況の評価を巡る基準が適切でない
- 2. 国際保健規則上のWHOの権限が弱い
- 3. 「国家」以外の公式参加枠組みが整っていない
- 4. WHOの現場の対応能力が低い
- 5. 特定の少数者に財政面で大きく依存している
- 6. 事務局長の政治性



インフルエンザの状況評価に関する6つのフェーズ

Current WHO phases	of pandemic alert	
Interpandemic phase	100000000000000000000000000000000000000	1
New virus in animals, no human cases	Indicated Physics Inc.	1
Pandemic alert:	No or very limited heman-to-human frameroscom	(3)
New virus causes human cases	Evidence of increased harrier to fluence transmission	£
	Escalation of populations from the Application Commissions	- 11
Pandemic	Efficient and sustained human-to-human transminates	- 6







WHO予算FY2021 支出者の内訳







なぜ協力が遠のいたのか?

ウイルスの性格

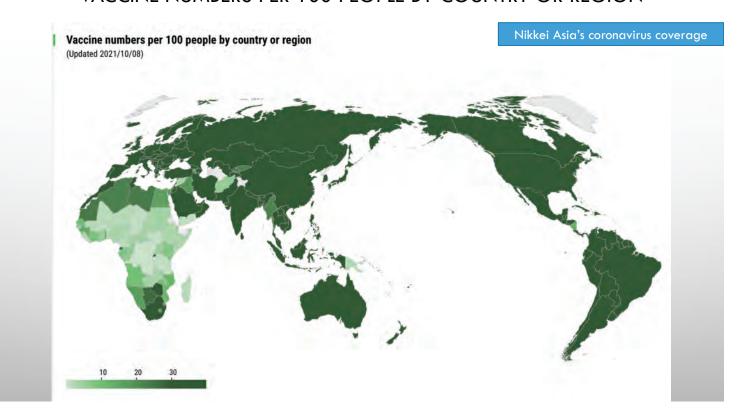
・ 同時多発的→協力しにくい

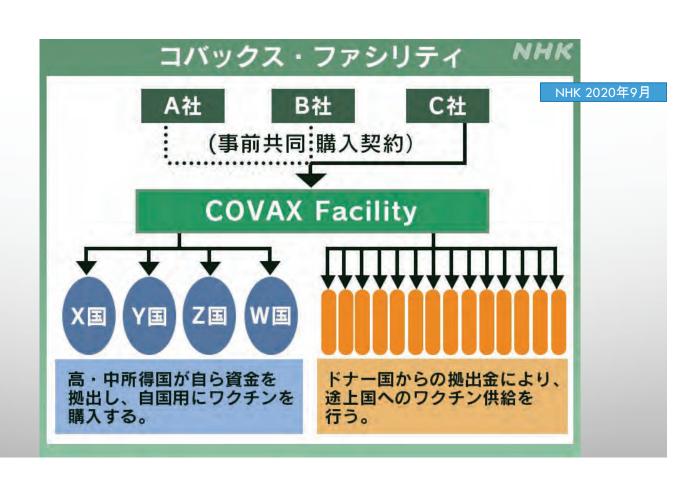
国際政治上の問題

国際協力の衰退、自国第一、米中対立、WHOの信頼欠如

制度上の問題

VACCINE NUMBERS PER 100 PEOPLE BY COUNTRY OR REGION

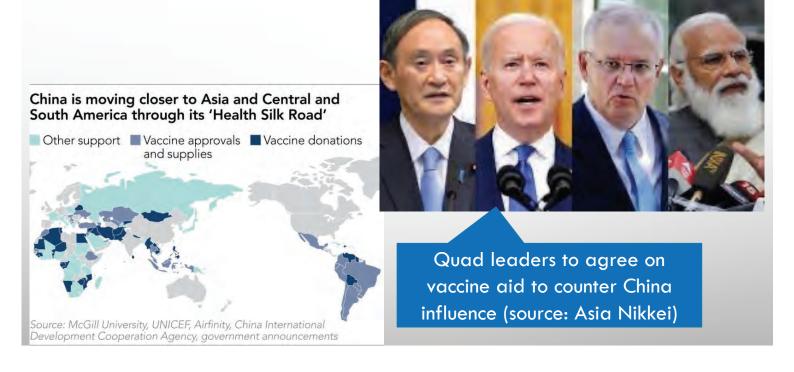




COVAXの問題点

- ・先進国と同じ俎上(市場)で、商品としてのワクチンを 確保せねばならない。
- ・ 資金を国に依存している。
- •LOW AND MIDDLE INCOME COUNTRIES の括りが荒く、 必要なところに手が届きにくい。
- •COVAXへの不安も根強く、'掛け持ち'する国も多い。

米中対立の影響





(3)次のパンデミックに備えるために何が必要か?



なぜ協力が遠のいたのか?

ウイルスの性格

・ 同時多発的→協力しにくい

米中対立は継続する

国際政治上の問題

国際協力の衰退、自国第一、米中対立、WHOの信頼欠如

制度上の問題



WHOをめぐる抗争



WHOから脱退



WHOを手懐けて、独自のルールで保健協力を動かしたい



WHO改革に積極的 中国を抑え、法の支配、多国間協調という既存の規範を維持したい



WHOをめぐる抗争



WHOに復帰



WHOを手懐けて、独自のルールで保健協力を動かしたい



WHO改革に積極的 中国を抑え、法の支配、多国間協調という既存の規範を維持したい



米中の争点

- ・WHOによる中国の発生源調査をめぐる米中の応酬
- 医薬品、医療用品支援を通じた覇権争い
- →多国間枠組みを挟んだ争いから直接的な対立に 発展する可能性も(既にその傾向あり)



なぜ協力が遠のいたのか?

ウイルスの性格

・ 同時多発的→協力しにくい

国際機構の信頼回復の必要性

国際政治上の問題

国際協力の衰退、自国第一、米中対立、WHOの信頼欠如

制度上の問題

重層的ガバナンスを目指すべき



